

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300447
事業所名	有限会社 アットホーム

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	ホーム行事への参加を地域住民に呼びかけ、地元からの招待も頻繁にあり、地域との交流は濃厚である。 恒例の夏のアットホーム祭りには、高台から海水面に写る地域名物の花火大会を楽しむ交流の場として、地域住民の来訪が定着している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	2ヵ月に一度、利用者、家族、地域代表、行政の参加を得て運営推進会議を開催し、利用者の暮らしについて親身な話し合いを行っている。 下肢機能の低下を抑制するために、機能回復メニューを採り入れたのも、運営推進会議での意見が動機となった。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	市の長寿課担当者は毎回運営推進会議に出席しており、ホームの実情や運営に深い関心を寄せている。 ホーム側からも随時市を訪問して相談を持ちかけるなど、相互に報告や相談を行う協力関係が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	利用料金の支払いを、「現金払い」から「口座振込」に変更したため、家族の来所が減り、直接意見を聞く機会が減った。その対応策として、毎月送付する「アットホーム便り」で利用者の状況を詳細に伝えている。 家族の意見や要望を把握するため、電話でのフォローも交えて、きめ細かい対応をしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。